

新年度となりました。読者のみなさまの中には、人事異動などにより4月から新たな職場や環境で仕事をしておられる方や、心機一転、新たな業務をされている方もいらっしゃると思います。また、新社会人として本誌を手にとられている方もいらっしゃるでしょう。

今月号はヒューマンファクターを特集しました。人間科学研究を中心に行ってきた旧国鉄の鉄道労働科学研究所設立から現在に至るまでの50年を振り返るとともに、ヒューマンエラー防止、運転台における人間工学、安全マネジメントの分野の研究成果などを紹介しています。これらの研究成果はさらなる鉄

道の安全・安心に大きく貢献できるものと考えます。

ヒューマンファクターに関する研究開発は特定の分野に対するものだけではなく、鉄道の多くの分野にまたがっているものです。読者のみなさまに直接関連する記事とそうでないものがあると思いますが、ご一読頂ければ幸いです。本号の特集記事や連載記事などがみなさまのお役に立つことを願っております。

次号では「基礎研究」を特集いたします。鉄道総研における基礎研究についてやシミュレーション技術、現象解明、新材料などに関する基礎研究の事例を紹介する予定ですのでご期待下さい。(H.K)